

ら 来ぶらり



No.26
2018.11

読書の秋です。秋の夜長には、新しいジャンルの本にも挑戦してみませんか？ビブリオバトルも開催します！

学 部 選 定 図 書

教員に選んでいただいた、おすすめの一冊を、情報センター2階カウチャー横に展示しています。選定した教員別に並んでいます。授業の参考になる本、考えさせられる本、役立つ本がたくさんありますので、必ずチェックしてくださいね。

来ぶらりでは、各学部より、情報センタースタッフがPICK UPした数冊をご紹介します。



経済学部より

PICK UP!



トヨタ生産方式の原点 大野 耐一 著

欧米の自動車会社に勝つために「必要なものを、必要なだけ、必要な時に、出来るだけ安く」を追求した、トヨタの生産管理。元副社長の語り口調で、ひとつひとつ実例を上げて具体的に書かれています。講演のDVDも必見です。



総合政策学部より

生き心地の良い町

この自殺率の低さには理由がある 岡 檀 著

徳島県南部のある小さな田舎町は、全国でも極めて自殺率の低い「自殺“最”希少地域」。町民たちのユニークな人生観と処世術の極意が、四年にわたる著者の現地調査によって解き明かされていきます。



環境情報学部より

この世界の片隅に 上・中・下 こうの史代 著

ドラマ化・映画化された話題の漫画本です。丁寧にその時代の暮らしぶりが描かれています。戦争という悲惨なエピソードの中に温かみもあり、独特の世界観に引き込まれます。

映画版のDVDも情報センターにて貸出しております。



2018前期 読書アワード表彰式を行ないました！



『2018前期 読書アワード』表彰式を開催しました。

遠藤徳行さん（総合政策学部4年）と鍋島志緒里さん（総合政策学部2年）が受賞されました。おめでとうございます。

『読書アワード』は、前期(4～8月)・後期(9～2月)、それぞれの期間に最も多くの図書(最低20冊)を借りた学生を表彰する制度で、情報センターの活性化を図るための2018年度の新たな試みです。

読書の秋です。たくさん本を借りて読んでください。情報センターでお待ちしております。

10/18(木) ビブリオバトルを行ないました！

10/18(木) 各自おすすめしたい本をプレゼンする「ビブリオバトル」を、情報センター1階にて開催しました。今回は4年生6名に、持ち時間5分で発表してもらいました。紹介していただいた本はこちらです。

| 書名 | 著者名 |
|-----------------------|-----------|
| 生かされて生きる ― 震災を語り継ぐ | 齋藤幸男 |
| 仕事は、こんなに面白い | 中谷彰宏 |
| カエルの楽園 | 百田尚樹 |
| よるのばけもの | 住野よる |
| ダッシュガッツマ ウヴィエラ(国境に立つ) | ガネーシュ・ラシク |
| 知らない恥をかく世界の犬問題 | 池上 彰 |

チャンプ本



上田辰彦さんが紹介してくれた「カエルの楽園」(百田尚樹 著)がチャンプ本に選ばれました。

次回のビブリオバトルの予定

12/6(木) → 3年生
12/13(木) → 2年生
1/10(木) → 1年生

各日16:30～
情報センター1階で行ないます
是非、ご参加ください

ビブリオバトル出場本。現在、貸出可能です！



仕事は、こんなに面白い。
中谷彰宏 著

よるのばけもの
住野よる 著



カエルの楽園
百田尚樹 著

著者自らが「私の最高傑作」と断言した作品。本当の平和とはなにか？

【発行元】

〒512-8512

四日市大学情報センター 四日市市萱生町1200 Tel (059) 365-6712

●ホームページ <http://www.yokkaichi-u.ac.jp/tosyo>

